

平成28年度

公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業報告

公益財団法人佐野市民文化振興事業団決算報告

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

【公益財団法人佐野市民文化振興事業団】

目 次

I. 事業報告および附属明細書	……	1 ~ 1 0
II. 貸借対照表および内訳表	……	1 1 ~ 1 2
III. 正味財産増減計算書および内訳表	……	1 3 ~ 1 7
IV. 財務諸表に対する注記	……	1 8 ~ 2 1
V. 附属明細書	……	2 2
VI. 財産目録	……	2 3
VII. 監査報告書	……	2 4

I. 平成28年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業報告

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

[事業概要]

公益財団法人佐野市民文化振興事業団は、「すべての市民がすぐれた文化環境のもと、うるおいと活力のある生活を営める地域社会の実現」を基本理念とする事業団設立趣旨に基づき、各種公益目的事業を推進している。

「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」に規定する「公益目的事業の適正な実施による公益の増進」を図るべく、法令等に定められた公益認定基準やガバナンスに適合した健全かつ透明性の高い法人運営を行うとともに、事業選考委員会の開催により、公正で信頼される事業を展開している。

公益目的事業としては、芸術・文化に触れる機会を提供することを目的とした体験、講座、企画展共催事業及び市民の芸術・文化活動や伝統文化の保存・育成を担う団体に対する助成・支援事業を展開した。特に、芸術・文化に関する人材育成事業については、7月に「子ども演劇サマースクール」を、10月に「アートマネジメント講座」関連事業として「わいわいギャラリー」を実施、2月には「舞台裏方講座」を開催し、いずれも大変な好評を博した。

また、広く市民の皆様へ、すぐれた芸術作品を鑑賞する機会を提供し、芸術に親しみを持っていただくことを目的に、2月には、市在住の俳優である坂本長利氏による一人芝居『土佐源氏』を市役所市民活動スペースにて公演した。定員の80人を大きく上回り、多方面より多くの反響を頂いた。

財政面における環境は、日本経済のデフレ化に加え、昨年度日本銀行がマイナス金利政策を導入したことにより、長期債においてゼロ金利状態が続くなどますます厳しい状況になっているが、資金運用計画に基づき、保有資産の適切な運用に努めた。

▶ 公益目的事業1(事業番号:公1)

芸術・文化に触れる機会を提供することを目的とした体験、講座、企画展共催事業

1. 演劇鑑賞教室事業

期 日	平成28年7月4日(月)
場 所	国立劇場大劇場／東京都千代田区
内 容	伝統芸能や歌舞伎、文楽などの日本の伝統文化の鑑賞に気軽に参加し、生で本物の舞台芸術に触れられる場の提供として、演劇鑑賞教室事業を開催した。
演 目 等	国立劇場7月歌舞伎鑑賞教室

[解説]歌舞伎のみかた、演目:さんじゅうさんげんどうむなざの ゆらい 卅三間堂棟由来

参加者負担金 5,000円

参加者 40人

2. 企画展共同開催事業

美術鑑賞ツアー

期 日 平成28年11月9日(水)

内 容 市内の美術館と連携し、市民の方々が気軽に企画展を鑑賞してもらえるよう、美術鑑賞ツアーを開催した。

場 所 安藤勇寿「少年の日」美術館、佐野東石美術館、
佐野市立吉澤記念美術館

参加者 37人

3. 舞台裏方講座

期 日 平成29年2月25日(土)

内 容 佐野市文化会館と葛生あくとプラザをバスで巡り、舞台の裏側を見学するツアーを開催。文化会館では舞台機構の見学、あくとプラザでは照明体験を行った。

場 所 佐野市文化会館、葛生あくとプラザ

講 師 龍福孝明氏(榊宇都宮舞台サービス)

参加者 8人

4. アートマネジメント講座

期 日 平成29年3月4日(土)、5日(日)

内 容 文化ホールやギャラリーなど、文化施設を使って市民が主体的に事業をプロデュースしていくために必要なことを、企画から運営まで学んだ。

場 所 佐野市役所 市民活動スペース

講 師 松井憲太郎(富士見市民文化会館館長)

参加者 13人

アートマネジメント講座関連事業「わいわいギャラリー」

期 日 平成28年10月10日(土)

内 容 過去のアートマネジメント講座受講生たちが、“子どもの文化環境を耕す”ことを目標として、「文化サロンさの。」を結成。メンバーたちが実際に、佐野市文化会館等の施設を活用して、「わいわいギャラリー」事業をプロデュースした。

講 師 松井憲太郎氏(富士見市民文化会館館長)

・第5回わいわいギャラリー

ゲ ス ト:平田オリザ(劇作家・演出家)

聞 き 手:松井憲太郎氏(富士見市民文化会館館長)

場 所:佐野市文化会館ホワイエ

参 加 者:99名

※わいわいギャラリーとは…

(公財)佐野市民文化振興事業団が開催した「アートマネジメント講座」受講生たちが企画・運営する初の実践事業。「佐野市にずっと暮らし続けたい」と感じられる街づくりをしよう、未来に向かって子どもたちの文化環境を耕すことから始めようをコンセプトに事業を展開。堅苦しいものではなく、お茶を飲みながら、気楽にアーティストとお話ができる、そんなギャラリーを目指しています。

5. 子ども演劇サマースクール

期 日 平成28年7月21日(木)から23日(土)まで

内 容 演劇という創作活動を通じて、子どもたちが自発的に学ぶ機会を提供するワークショップである。プロの俳優の指導のもと、実際に演じ、発表するという経験により、舞台芸術をより身近なものに感じてもらうほか、子どもたちのコミュニケーションスキルの向上にもつながる。

場 所 葛生あくとプラザ

講 師 加納朋之氏、高橋克明氏、高瀬哲朗氏、沢田冬樹氏、
細貝弘二氏、鬼頭典子氏、山谷典子氏
(以上7名、文学座所属)

参 加 者 38人

・平成28年度佐野市学校演劇祭

期 日 平成28年9月9日(金)

場 所 葛生あくとプラザ

内 容 子ども演劇サマースクールに参加した児童・生徒も出演し、3日間の練習の成果を披露した。当事業団より、子ども演劇サマースクールで講師を務めた、加納朋之氏、山谷典子氏を審査員として派遣した。

➤ 公益目的事業2(事業番号:公2)

市民の芸術・文化活動や伝統文化の保存・育成を担う団体に対する助成・支援事業

1. 芸術・文化活動助成事業(3団体)

(1)佐野天明鋳物の文化財保護と継承事業

期 日 平成28年4月1日(金)～10月20日(木)
場 所 若林鋳造所 ほか
主 催 天命鋳物伝承保存会
支援内容 地域の伝統文化保存・育成事業助成金 150,000円

(2)第1回佐野少年少女合唱団♪dolce♪定期演奏会

期 日 平成28年7月17日(日)
場 所 佐野市文化会館小ホール
主 催 佐野少年少女合唱団♪dolce♪
支援内容 地域の芸術・文化振興活動事業助成金 150,000円

(3)R293美術展2016

期 日 平成28年5月21日(土)～6月5日(日)
場 所 佐野市文化会館 展示室201会議室
主 催 R293美術展実行委員会
支援内容 地域の芸術・文化振興活動事業助成金 100,000円

➤ 公益目的事業・共通(略称番号:共通)

1. 事業団報『かがやき』第22号の発行

・事業団報『かがやき』第22号を発行し、全世帯、市内各施設に配布した。

発 行 平成28年9月1日
体 裁 A4版、8頁(フルカラー)
部 数 46,000部

2. 文化団体への後援

・R293美術展2016

期 日 平成28年5月21日(土)～6月5日(日)
場 所 佐野市文化会館 展示室201会議室
主 催 R293美術展実行委員会

- ・第8回さのクラシックコンサート 佐野朋子&石塚俊 チェロコンサート
～チェロの世界へようこそ～

期 日 平成28年10月16日(日)
場 所 佐野市文化会館 大ホール
主 催 佐野市文化会館

- ・佐野市民合唱団“Voice” 第19回定期演奏会

期 日 平成28年9月11日(日)
場 所 佐野市文化会館 大ホール
主 催 佐野市民合唱団“Voice”

- ・第109回 日本水彩画会 安足支部展

期 日 平成28年9月2日～4日(日)
場 所 足利市 市民会館展示室及び会議室
主 催 公益社団法人日本水彩画会安足支部

- ・第1回佐野少年少女合唱団 ♪dolce ♪定期演奏会

期 日 平成28年7月17日(日)
場 所 佐野市文化会館 小ホール
主 催 佐野少年少女合唱団 ♪dolce ♪

- ・久野友莉コンサート 歌、音、記憶、ゆうべ・・・そして十三夜

期 日 平成28年10月14日(金)
場 所 佐野市役所モニュメント「記憶としての構造-2015-」
主 催 ドリームシップレコーズ
「記憶としての構造-2015」活用委員会

- ・第12回佐野市新人演奏会

期 日 平成29年1月22日(日)
場 所 佐野市文化会館 小ホール
主 催 佐野ユネスコ協会

- ・津軽三味線コンサート「神様からの贈りもの 2～心に花咲く、伝統の音～」

期 日 平成29年1月15日(日)
場 所 佐野市葛生あくとプラザ 大ホール
主 催 佐野市葛生あくとプラザ・株式会社イトオン

•Happy Hunting Ground 演劇公演「異人たちとの夏」

期 日 平成29年2月11日(土祝)
場 所 佐野市文化会館 小ホール
主 催 佐野市文化会館

•佐野第九合唱団第24回演奏会

期 日 平成28年12月23日(金祝)
場 所 佐野市文化会館 大ホール
主 催 佐野市民合唱団“Voice”

•佐野市民文化祭 演劇部門

さの演劇塾第7回公演「帽子屋さんのお茶の会」

期 日 平成29年2月25日(土)、26日(日)
場 所 佐野市文化会館 小ホール
主 催 さの演劇塾、佐野市、佐野市文化協会

•第110回記念 日本水彩画会 安足支部展

期 日 平成29年1月18日(水)～22日(日)
場 所 佐野市文化会館 展示室 A、B 201, 205会議室
主 催 公益社団法人日本水彩画会安足支部

•第6回 佐野市文化振興大会

期 日 平成29年2月18日(土)
場 所 佐野市文化会館 小ホール
主 催 佐野市文化協会

2. 理事会、評議員会に関する事項

(1) 理事会議決および報告事項

区分	議決年月日	件名	可否
第1回 通常	平成28年 5月10日	報告第1号 職務の執行状況の報告について	-
		報告第2号 債券投資による資産の運用について	-
		報告第3号 モニュメント制作に係る最終金の支払いについて	-
		議案第1号 平成28年度定時評議員会の招集について	可決
		議案第2号 任期満了に伴う顧問の選任について	可決
		議案第3号 任期満了等に伴う事業選考委員の選任について	可決
		議案第4号 平成28年度第1回事業選考委員会の招集について	可決
臨時	平成28年 10月14日	報告第1号 職務の執行状況の報告について	-
		報告第2号 平成28年度第1回事業選考委員会の討議結果について	-
		議案第1号 平成28年度第2回事業選考委員会の開催について	-
		議案第2号 平成29年度資金運用計画について	可決
第2回 通常	平成29年 2月7日	議案第3号 公益財団法人佐野市民文化振興事業団シンボルマークの制定について	-
		報告第1号 職務の執行状況の報告について	-
		議案第1号 平成28年度臨時評議員会の招集について	可決
第2回 通常	平成29年 2月7日	議案第2号 平成29年度資金運用計画について	可決
		議案第3号 モニュメント寄託に伴う変更認定について	可決

		議案第4号 公益財団法人佐野市民文化振興事業団モニュメント定期補修準備資金取扱規程の制定について	可決
		議案第5号 平成29年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業計画について	可決
		議案第6号 平成29年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団収支予算について	可決

(2) 評議員会議決および報告事項

区分	議決年月日	件名	可否
定時	平成28年 5月25日	報告第1号 任期満了に伴う顧問の選任について	—
		報告第2号 任期満了等に伴う事業選考委員の選任について	—
		報告第3号 平成28年度第1回事業選考委員会の招集について	—
		議案第1号 任期満了に伴う役員の選任について	可決
		議案第2号 任期満了に伴う評議員の選任について	可決
		議案第3号 平成27年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業報告について	可決
		議案第4号 平成27年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団決算報告について	可決
臨時	平成29年 2月22日	議案第1号 モニュメント寄託に伴う変更認定について	可決
		報告第1号 平成29年度資金運用計画について	—
		報告第2号 公益財団法人佐野市民文化振興事業団モニュメント定期補修準備資金取扱規程の制定について	—
		報告第3号 平成29年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業計画について	—
		報告第4号 平成29年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団収支予算について	—

3. 事業選考委員会に関する事項

承認年月日	件名
平成28年6月24日	(1) 当財団の収益の現状について (2) 運用益の低下による当財団事業の見直しについて (3) 運用益の低下に伴う新規事業や財団事業の大幅な変更等について
平成29年1月25日	(1) 平成29年度事業計画・収支予算について (2) 平成29年度佐野市民文化振興事業団芸術・文化活動助成金の審査について

4. 登記に関する事項

特になし

5. 情報公開に関する事項

請求年月日	件名
平成28年8月5日	(1) 平成 27・28 年度契約の傷害保険・賠償責任保険・動産保険の補償内容、保険機関、保障額、保険料等が記載されている証券・明細書等の写し (2) 入札・見積合せの結果が分かる契約報告書等の写し

平成28年8月10日、当財団の業務において、保険料が10万円を超える契約の実績が存在しないため、非公開と決定

附属明細書

平成28年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しない。

貸借対照表
平成29年 3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,859,820	3,300,380	△ 440,560
流動資産合計	2,859,820	3,300,380	△ 440,560
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	399,839,290	399,812,505	26,785
定期預金(基)(指定)	100,000,000	100,000,000	0
定期預金	3,419,429	3,419,429	0
定期預金(アンダーパー取得分)	267,850	267,850	0
基本財産合計	503,526,569	503,499,784	26,785
(2) 特定資産			
投資有価証券	299,171,275	399,067,685	△ 99,896,410
特別事業基金(管理運営財産)	20,399,065	20,399,065	0
定期預金(アンダーパー取得分)	1,035,905	1,035,905	0
定期預金	100,000,000	0	100,000,000
美術品取得資産(公1事業)	0	1,000,000	△ 1,000,000
特定費用準備資金	1,000,000	0	1,000,000
特定資産合計	421,606,245	421,502,655	103,590
(3) その他固定資産			
車両運搬具	1	109,361	△ 109,360
美術品	3,010,000	3,010,000	0
建設仮勘定	0	16,000,000	△ 16,000,000
美術品(モニュメント)	17,000,000	0	17,000,000
その他固定資産合計	20,010,001	19,119,361	890,640
固定資産合計	945,142,815	944,121,800	1,021,015
資産合計	948,002,635	947,422,180	580,455
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計			
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	503,526,569	503,499,784	26,785
寄付金	396,075,776	395,972,186	103,590
指定正味財産合計	899,602,345	899,471,970	130,375
(うち基本財産への充当額)	(503,526,569)	(503,499,784)	(26,785)
(うち特定資産への充当額)	(395,039,871)	(394,936,281)	(103,590)
2. 一般正味財産	48,400,290	47,950,210	450,080
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(25,530,469)	(25,530,469)	(0)
正味財産合計	948,002,635	947,422,180	580,455
負債及び正味財産合計	948,002,635	947,422,180	580,455

貸借対照表内訳表
平成29年 3月31日現在

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	法人 会計	内部取引 消去	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	188,396	2,671,424		2,859,820
流動資産合計	188,396	2,671,424		2,859,820
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券	399,839,290	0		399,839,290
定期預金(基)(指定)	100,000,000	0		100,000,000
定期預金	3,419,429	0		3,419,429
定期預金(アンダーパー取得分)	267,850	0		267,850
基本財産合計	503,526,569	0		503,526,569
(2) 特定資産				
投資有価証券	0	299,171,275		299,171,275
特別事業基金(管理運営財産)	0	20,399,065		20,399,065
定期預金(アンダーパー取得分)	0	1,035,905		1,035,905
定期預金	0	100,000,000		100,000,000
特定費用準備資金	0	1,000,000		1,000,000
特定資産合計	0	421,606,245		421,606,245
(3) その他固定資産				
車両運搬具	1	0		1
美術品	3,010,000	0		3,010,000
美術品(モニュメント)	17,000,000	0		17,000,000
その他固定資産合計	20,010,001	0		20,010,001
固定資産合計	523,536,570	421,606,245	0	945,142,815
資産合計	523,724,966	424,277,669	0	948,002,635
II 負債の部				
1. 流動負債				
流動負債合計	0	0		0
2. 固定負債				
固定負債合計				
負債合計	0	0		0
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
地方公共団体補助金	503,526,569	0		503,526,569
寄付金		396,075,776		396,075,776
指定正味財産合計	503,526,569	396,075,776		899,602,345
(うち基本財産への充当額)	(503,526,569)	(0)		(503,526,569)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(395,039,871)		(395,039,871)
2. 一般正味財産				
(うち基本財産への充当額)	26,472,915	21,927,375		48,400,290
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)		(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(25,530,469)		(25,530,469)
正味財産合計	529,999,484	418,003,151		948,002,635
負債及び正味財産合計	529,999,484	418,003,151		948,002,635

正味財産増減計算書
平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,736,633	4,958,940	△ 2,222,307
基本財産運用益計	2,736,633	4,958,940	△ 2,222,307
特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,835,065	2,144,228	△ 309,163
特定資産運用益計	1,835,065	2,144,228	△ 309,163
事業収益			
芸術鑑賞会参加負担金収益	200,000	400,000	△ 200,000
美術鑑賞ツアー参加負担金収益	17,500	3,700	13,800
事業収益計	217,500	403,700	△ 186,200
雑収益			
受取利息	115	3,219	△ 3,104
雑収益計	115	3,219	△ 3,104
経常収益計	4,789,313	7,510,087	△ 2,720,774
(2) 経常費用			
事業費			
旅費交通費	328,520	448,390	△ 119,870
通信運搬費	70,108	137,253	△ 67,145
車両運搬具減価償却費	57,195	109,077	△ 51,882
消耗品費	124,111	35,458	88,653
修繕費	29,800	49,104	△ 19,304
印刷製本費	311,121	443,253	△ 132,132
燃料費	8,529	27,414	△ 18,885
賃借料	5,000	0	5,000
保険料	53,395	73,382	△ 19,987
諸謝金	1,503,779	1,892,000	△ 388,221
租税公課	11,500	11,500	0
支払負担金	253,460	473,620	△ 220,160
支払助成金	400,000	355,000	45,000
委託費	7,000	207,684	△ 200,684
システム管理費	56,480	56,480	0
支払手数料	14,904	15,498	△ 594
会議研修費(事業)	6,127	10,828	△ 4,701
雑費	0	1,000	△ 1,000
事業費計	3,241,029	4,346,941	△ 1,105,912

管理費			
会議研修費	24,004	66,776	△ 42,772
交際費	5,000	11,080	△ 6,080
旅費交通費	0	3,780	△ 3,780
通信運搬費	24,253	57,430	△ 33,177
車両運搬具減価償却費	52,165	99,592	△ 47,427
消耗品費	65,188	6,664	58,524
修繕費	29,370	46,994	△ 17,624
印刷製本費	157,707	103,831	53,876
燃料費	7,788	25,030	△ 17,242
賃借料	317,520	317,520	0
保険料	32,497	32,168	329
租税公課	10,500	10,500	0
支払負担金	68,040	68,040	0
支払手数料	263,752	264,082	△ 330
システム管理費	35,420	48,960	△ 13,540
雑費	5,000	5,000	0
管理費計	1,098,204	1,167,447	△ 69,243
経常費用計	4,339,233	5,514,388	△ 1,175,155
評価損益等調整前当期経常増減額	450,080	1,995,699	△ 1,545,619
当期経常増減額	450,080	1,995,699	△ 1,545,619
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	450,080	1,995,699	△ 1,545,619
一般正味財産期首残高	47,950,210	45,954,511	1,995,699
一般正味財産期末残高	48,400,290	47,950,210	450,080
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,736,633	4,958,940	△ 2,222,307
投資有価証券受取利息	2,867,008	5,129,315	△ 2,262,307
基本財産運用益計	2,867,008	5,129,315	△ 2,262,307
特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,835,065	2,144,228	△ 309,163
特定資産運用益計	1,835,065	2,144,228	△ 309,163
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	4,571,698	7,103,168	△ 2,531,470
当期指定正味財産増減額	130,375	170,375	△ 40,000
指定正味財産期首残高	899,471,970	899,301,595	170,375
指定正味財産期末残高	899,602,345	899,471,970	130,375
III 正味財産期末残高	948,002,635	947,422,180	580,455

正味財産増減計算書内訳表
平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引 消去	合計
	公1(体験 ・講座共催事)	公2(助成 支援事業)	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益							
基本財産受取利息			2,736,633	2,736,633			2,736,633
基本財産運用益計			2,736,633	2,736,633			2,736,633
特定資産運用益							
特定資産受取利息					1,835,065		1,835,065
特定資産運用益計					1,835,065		1,835,065
事業収益							
芸術鑑賞会参加負担金収益	200,000			200,000			200,000
美術鑑賞ツアー参加負担金収益	17,500			17,500			17,500
事業収益計	217,500			217,500			217,500
雑収益							
受取利息					115		115
雑収益計					115		115
経常収益計	217,500		2,736,633	2,954,133	1,835,180		4,789,313
(2) 経常費用							
事業費							
旅費交通費	320,760		7,760	328,520			328,520
通信運搬費	33,988	10,168	25,952	70,108			70,108
車両運搬具減価償却費	47,244	2,515	7,436	57,195			57,195
消耗品費	75,324	5,396	11,921	92,641	31,470		124,111
修繕費	24,617	1,295	3,888	29,800			29,800
印刷製本費	103,707	103,707	103,707	311,121			311,121

燃料費	7,046	371	1,112	8,529		8,529
賃借料	5,000			5,000		5,000
保険料	47,204	1,548	4,643	53,395		53,395
諸謝金	1,459,779		44,000	1,503,779		1,503,779
租税公課	9,500	500	1,500	11,500		11,500
支払負担金	253,460			253,460		253,460
支払助成金		400,000		400,000		400,000
委託費	7,000			7,000		7,000
システム管理費	41,164	4,786	10,530	56,480		56,480
支払手数料	8,316	1,134	5,454	14,904		14,904
会議研修費(事業)	6,127			6,127		6,127
事業費計	2,450,236	531,420	227,903	3,209,559	31,470	3,241,029
管理費						
会議研修費					24,004	24,004
交際費					5,000	5,000
通信運搬費					24,253	24,253
車両運搬具減価償却費					52,165	52,165
消耗品費					65,188	65,188
修繕費					29,370	29,370
印刷製本費					157,707	157,707
燃料費					7,788	7,788
賃借料					317,520	317,520
保険料					32,497	32,497
租税公課					10,500	10,500
支払負担金					68,040	68,040
支払手数料			0	0	263,752	263,752
システム管理費					35,420	35,420
雑費					5,000	5,000
管理費計			0	0	1,098,204	1,098,204
経常費用計	2,450,236	531,420	227,903	3,209,559	1,129,674	4,339,233
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,232,736	△ 531,420	2,508,730	△ 255,426	705,506	450,080
当期経常増減額	△ 2,232,736	△ 531,420	2,508,730	△ 255,426	705,506	450,080

2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計						
(2) 経常外費用						
経常外費用計						
当期経常外増減額						
他会計振替額	5,685,513	528,935		6,214,448	△ 6,214,448	0
当期一般正味財産増減額	3,452,777	△ 2,485	2,508,730	5,959,022	△ 5,508,942	450,080
一般正味財産期首残高	16,557,224	2,485	3,954,184	20,513,893	27,436,317	47,950,210
一般正味財産期末残高	20,010,001	0	6,462,914	26,472,915	21,927,375	48,400,290
II 指定正味財産増減の部						
基本財産運用益						
基本財産受取利息			2,736,633	2,736,633		2,736,633
投資有価証券受取利息			2,763,418	2,763,418	103,590	2,867,008
基本財産運用益計			2,763,418	2,763,418	103,590	2,867,008
特定資産運用益						
特定資産受取利息					1,835,065	1,835,065
特定資産運用益計					1,835,065	1,835,065
一般正味財産への振替額						
一般正味財産への振替額			2,736,633	2,736,633	1,835,065	4,571,698
当期指定正味財産増減額			26,785	26,785	103,590	130,375
指定正味財産期首残高			503,499,784	503,499,784	395,972,186	899,471,970
指定正味財産期末残高			503,526,569	503,526,569	396,075,776	899,602,345
III 正味財産期末残高	20,010,001	0	509,989,483	529,999,484	418,003,151	948,002,635

IV. 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 会計基準

公益法人会計基準

(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正、
平成28年3月22日改正 内閣府公益認定等委員会)

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は償却原価法(定額法)によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。ただし、美術品については減価償却を行わない。

(4) 引当金の計上基準

該当なし。

(5) リース取引の処理方法

該当なし。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	399,812,505	26,785	0	399,839,290
定期預金	100,000,000	0	0	100,000,000
定期預金	3,419,429	0	0	3,419,429
定期預金(債券アンダーパー取得分)	267,850	0	0	267,850
小 計	503,499,784	26,785	0	503,526,569
特定資産				
投資有価証券	399,067,685	103,590	100,000,000	299,171,275
定期預金	0	100,000,000	0	100,000,000
定期預金	20,399,065	0	0	20,399,065
定期預金(債券アンダーパー取得分)	1,035,905	0	0	1,035,905
美術品取得資産	1,000,000	0	1,000,000	0
特定費用準備資金(美術品定期補修費)	0	1,000,000	0	1,000,000
小 計	421,502,655	101,103,590	101,000,000	421,606,245
合 計	925,002,439	101,130,375	101,000,000	925,132,814

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	399,839,290	399,839,290	0	0
定期預金	100,000,000	100,000,000	0	0
定期預金	3,419,429	3,419,429	0	0
定期預金(債券アンダーパー取得分)	267,850	267,850	0	0
小 計	503,526,569	503,526,569	0	0
特定資産				
投資有価証券	299,171,275	280,039,871	19,131,404	0
定期預金	100,000,000	100,000,000	0	0
定期預金	20,399,065	15,000,000	5,399,065	0
定期預金(債券アンダーパー取得分)	1,035,905	1,035,905	0	0
特定費用準備資金(美術品定期補修費)	1,000,000	0	1,000,000	0
小 計	421,606,245	396,075,776	25,530,469	0
合 計	925,132,814	899,602,345	25,530,469	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,257,040	1,257,039	1
什器備品(美術品)	3,010,000	0	3,010,000
モニュメント(美術品)	17,000,000	0	17,000,000
合 計	21,267,040	1,257,039	20,010,001

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表記載区分
佐野市出捐金 (補助金)	佐野市	503,499,784	26,785	0	503,526,569	指定正味
佐野市出捐金 (寄附金)	佐野市	395,972,186	103,590	0	396,075,776	指定正味
合 計		899,471,970	130,375	0	899,602,345	

(注)原資は、市補助金 500,000,000 円(平成5年度～14年度まで毎年5千万円×10年)、民間寄附金 393,556,000 円(平成6年度～21年度まで、13,823 件)である。

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(注)当財団にて購入・運用している債券の帳簿価額は、満期時に債券額面による償還を受けることを予定している(満期保有目的の債券である)ことから、会計処理上、取得価額ではなく償却原価法(定額法)に基づく価額で表示している。また、表の「評価損益」とは、期末時点(平成29年3月31日時点)の償却原価法にもとづく帳簿価額と時価との差額であり、満期時に額面による償還を受ける場合に見込まれる損益を示すものではない。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
①静岡県 H24 第 4 回公募公債	100,000,000	100,053,100	53,100
②愛知県 H23 第 11 回公募公債	100,000,000	104,605,800	4,605,800
③第 123 回共同発行市場公募公債	99,839,290	105,010,000	5,170,710
④横浜市平成 25 年度第 2 回公募公債	100,000,000	105,241,100	5,241,100
⑤第 142 回共同発行市場公募公債	99,171,275	101,750,000	2,578,725
⑥第 149 回共同発行市場公募公債	100,000,000	102,942,300	2,942,300
⑦政府保証債 第 258 回 日本高速道路 保有・債務返済機構債券	100,000,000	102,380,000	2,380,000
合 計	699,010,565	721,982,300	22,971,735

(参考)

公益目的事業用債券

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
③第 123 回共同発行市場公募公債	99,839,290	105,010,000	5,170,710
④横浜市平成 25 年度第 2 回公募公債	100,000,000	105,241,100	5,241,100
⑥第 149 回共同発行市場公募公債	100,000,000	102,942,300	2,942,300
⑦政府保証債 第 258 回 日本高速道路 保有・債務返済機構債券	100,000,000	102,380,000	2,380,000
合 計	399,839,290	415,573,400	15,734,110

法人会計用債券

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
①静岡県H24第4回公募公債	100,000,000	100,053,100	53,100
②愛知県H23第11回公募公債	100,000,000	104,605,800	4,605,800
⑤第142回共同発行市場公募公債	99,171,275	101,750,000	2,578,725
合 計	299,171,275	306,408,900	7,237,625

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	2,736,633
特定資産受取利息	1,835,065
合 計	4,571,698

(注)債券及び定期預金運用益による利息である。

V. 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

2. 引当金の明細

該当なし。

VI. 財産目録

平成29年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
預金	普通預金 足利銀行佐野支店	運転資金として	2,859,820
流動資産合計			2,859,820
(固定資産)			
1. 基本財産		公益目的保有財産	
基本財産 (定期預金)	足利銀行佐野支店 佐野信用金庫本店 栃木銀行佐野支店 足利銀行佐野支店		1,920,000 1,499,429 267,850
(投資有価証券)	第149回共同発行市場公募公債 政府保証債第258回日本高速道路保有・債務返済機構債券 第123回共同発行市場公募公債 横浜市平成25年度第2回公募公債		100,000,000 100,000,000 99,839,290 100,000,000
基本財産合計			503,526,569
2. 特定資産		管理運営財産	
特別事業基金 特定費用準備資金 (定期預金)	栃木銀行佐野支店 佐野信用金庫本店 " 足利銀行佐野支店 佐野農業協同組合本店 " 栃木銀行佐野支店	モニュメント定期補修費	1,000,000 2,399,065 5,000,000 3,000,000 10,000,000 100,000,000 1,035,905
(投資有価証券)	第142回共同発行市場公募公債 静岡県H24第4回公募公債 愛知県H23第11回公募公債		99,171,275 100,000,000 100,000,000
特定資産合計			421,606,245
3. その他固定資産			
車両運搬具	トヨタ°ロックス1500cc(減価償却済)	(共用財産) うち公益目的保有財産 100% うち法人の管理運営の用に 供する財産0%	1 (1) (0)
什器備品	美術品	公益目的保有財産であり 公1事業に使用している	3,010,000
モニュメント	美術品	公益目的保有財産であり 公1事業に使用している	17,000,000
その他固定資産合計			20,010,001
固定資産合計			945,142,815
資産合計			948,002,635
(流動負債)			
未払金			0
流動負債合計			0
負債合計			0
正味財産			948,002,635

監査報告書

公益財団法人 佐野市民文化振興事業団
理事長 太田 哲夫 様

平成29年4月19日

公益財団法人 佐野市民文化振興事業団
監事 白澤 幸治

公益財団法人 佐野市民文化振興事業団
監事 寺岡 篤

平成28年4月1日から平成29年3月31日までの第4期事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、主たる事務所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び正味財産の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。